巻　頭　言

JFE スチール　代表取締役副社長

曽谷　保博

^•

圧延加工プロセスでは，鋳片に熱間加工を加える１次ミルに始まり，冷間圧延などの２次ミル，および連続焼鈍や表面処理などの全ての最終製品に至るまでの幅広い加工・プロセス技術を取り扱っています。製品の形状を造り込むだけでなく，各々の製品に求められる機械的特性や表面品質を付与するため高磨きまたは表面粗度の制御，潤滑，お客様にご満足していただける製品を低コストで安定的に供給しています。特に，近年では地球環境への配慮から鋼材の高強度化や高機能化へのニーズの高まりが著しく，かつ鋼材製造時に排出される CO_2 削減も喫緊の課題

”高付加価値新商品を創出し続け，かつそれらを低コストで安定的に供給できるプロセス革新を進めています。私たちは，①世界で誰もやっていないか，②正しい原理原則に則っているか，③社会に広く受け入れられるか，をモットーとしながら先進的な技術開発に挑戦しています。

今回の JFE 技報「圧延・加工・プロセス技術特集号」では，JFE 発足以来の圧延加工プロセス分野での技術開発を概括するとともに，最新の研究開発事例についてご紹介します。その中には，熱間圧延での潤滑メカニズムや調質圧延での粗さ転写挙動，熱間鋼材の冷却に及ぼす表面性状の影響，そして表面処理分野でのワイピング現象など，今まで未解明であった現象を取り扱った研究内容もご紹介します。これらは品質や生産性の飛躍的な向上につながる基礎研究として期待しています。また，プロセス開発をサポートする最新の測定技術や高度な数値シミュレーション技術についてもご紹介します。そして，最新の高速圧延技術やオンライン TMCP（加工熱処理），CGL での安定通板技術など，JFE スチールの Only1・No.1 技術についてもご紹介します。

JFE スチールでは，「常に世界最高の技術をもって社会に貢献する。」の理念のもと，広く社会に受け入れられる先進の技術革新を追求し，お客様の価値創造につながる圧延加工プロセス技術の開発に邁進する所存であります。今後も皆様のより一層のご指導，ご鞭撻をお願い申し上げます。

Copyright © 2018 JFE Steel Corporation. All Rights Reserved.